

今号ではまず、e-Learning センターで開発している eALPS のアクセスログを活用するための可視化システムについてご紹介します。

裏面には、小テストに関する eALPS 研修会の開催報告や知っていると便利な eALPS 利用のコツも掲載していますのでぜひご覧ください。

映像録画支援の応募も随時受け付けております。

contents

e-Learning center Newsletter No.23

- アクセスログの活用
- information
応募随時受付中！「授業および授業素材としての映像録画支援」
- 「eALPS 研修会 明日から使える！小テスト①/②」開催報告
- Tips for eALPS

アクセスログの活用

eALPS では、授業コンテンツの掲載などに Moodle というシステムを使用しております。この Moodle は LMS (Learning Management System) と呼ばれるもので、教材の掲載や小テストの実施などの機能を提供すると共に、それらの機能が、いつ、誰によって使われたかの記録も行っております。

この記録（アクセスログ）は、各コースの左のメニュー（図1）にある「レポート」→「ログ」から見るすることができます。これにより、閲覧状況等を知ることができますが、あまり見やすいとは言えないです。



図1

そこで e-Learning センターでは、このアクセスログの可視化を行うシステムの試作を行っております。

たとえば図2は、授業時間内のアクセス状況を可視化したものです。左端が授業開始時刻、右端が終了時刻のタイムラインになっており、各タイムラインが受講者に対応しており、全受講者のタイムラインが一览できるようになっています。このタイムラインにアクセスした時間がプロットされ、受講者がどのタイミングでアクセスしているか、あるいはアクセスしていないかを一目で確認することができます。

図2は受講者ごとですが、コンテンツごとにも可視

授業開始時刻 → 授業終了時刻

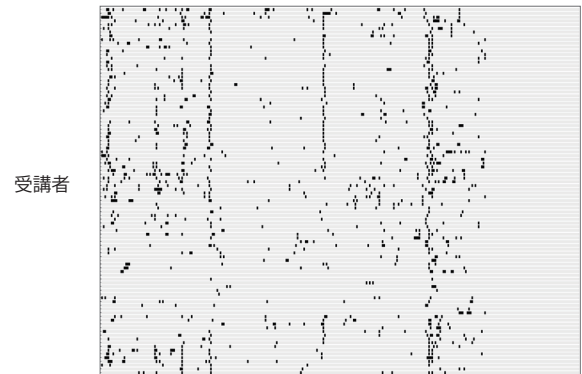


図2

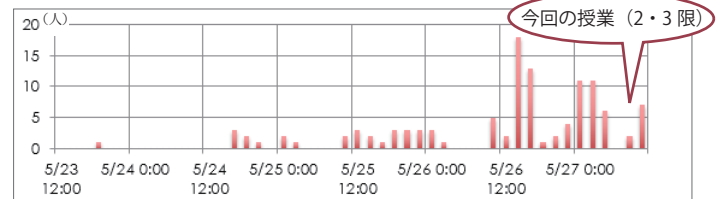


図3

化できます。図3は、あるコンテンツに、いつ、どのくらいアクセスしたかを示したものです。反転授業など、教材を授業前に読んでくることを求める授業では、受講者がどのくらい教材を読んできたかを知ることができます。

これらはアクセスログ可視化の一例です。このような可視化の方法があると受講者の状態の把握に便利というようなアイデアがございましたら、是非、e-Learning センターまでお寄せ下さい。

研究開発運用部門長 新村正明



応募随時受付中！「授業および授業素材としての映像録画支援」

「授業及び授業素材としての映像録画支援」を実施しております。授業や講演会等のコンテンツ化をはじめとして様々な形態の支援を予算に達するまで随時受け付けています。

支援基準：eALPS 等で公開し教育に活用するコンテンツ作成の一環としての録画

学生および教職員の利用が見込める内容のもの etc.

予算上限：50,000 円（1件の支援に対して）

受付締切：平成29年2月上旬（録画は2月17日（金）まで）

問い合わせ先：e-Learning センター ICT 活用支援部門

メールアドレス elcenter-rokuga@shinshu-u.ac.jp

*作成コンテンツの一部を「eALPS 教職員サイト」「映像録画支援」で紹介しています。なお、次年度分は平成29年2月に募集予定です。



パソコンによる編集風景

e-Learning センター・高等教育研究センター共同主催

「eALPS 研修会 明日から使える！小テスト①／②」開催報告

本年度 e-Learning センターでは、小テストをテーマに各地キャンパスで研修会を開催しています。①を6月30日に長野（教育）キャンパスで、②を9月26日に長野（工学）キャンパスで開催しました。

6月の研修会は、授業で普段お使いの紙媒体の小テストやアンケートをお持ちいただき、eALPS 上で実際に利用可能な小テストを作成するスタイルで行いました。ご要望に応じたテスト問題を作成していただき、小テスト利用のきっかけにして



6月の研修会

いただくことができました。

9月の研修会では、小テスト機能を先進的に活用されている工学部の先生方3名から具体的な利用事例を紹介していただきました。Tex を利用した数学の問題や他学部等でも利用事例の少ない【計算問題】機能についてもお話していただきました。



9月の研修会

小テストは自動採点などの機能もあり、大変便利です。ぜひご活用ください。なお、平成29年2月に松本キャンパスにて第3回を開催予定です。

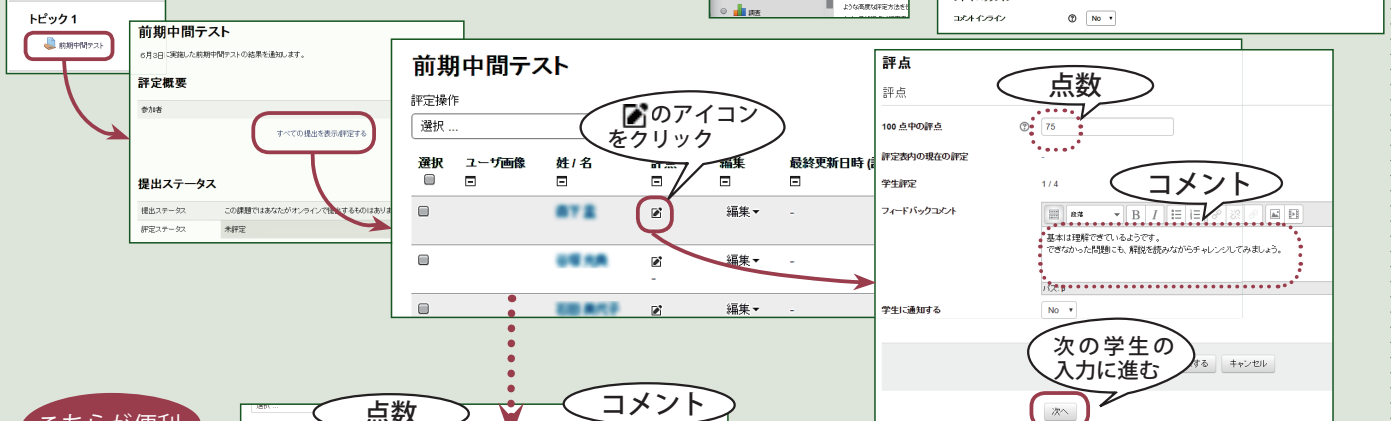
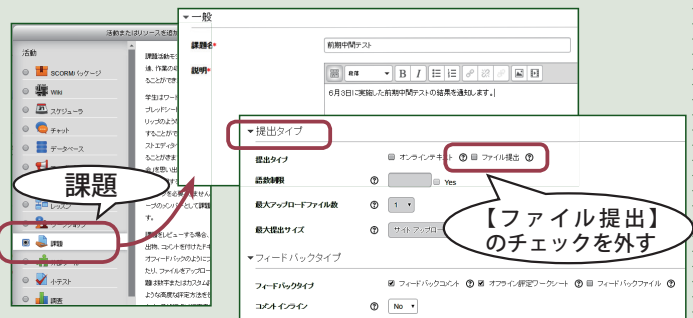
*** Tips for eALPS ***

このコーナーでは、知っている便利な eALPS の機能やちょっとしたコツをご紹介します。

ペーパーテストの結果を、eALPS を使って学生に個別通知できます！

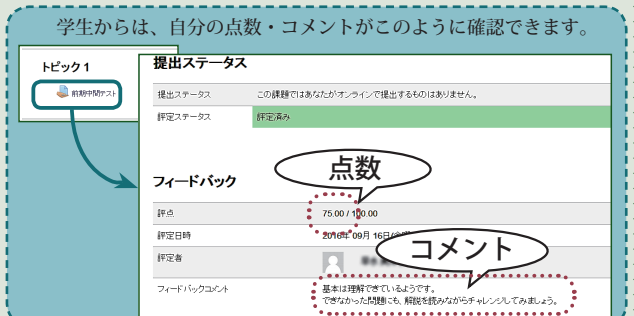
eALPS の【課題】機能を使って、ペーパーテストの点数やコメントなど、学生に個別のフィードバックを返すことができます。学生は、自分の点数・コメントだけを eALPS 上で確認することができます。

- ①【活動またはリソースを追加する】から【課題】を選択します。
- ②課題名などを入力し、【提出タイプ】の【ファイル提出】のチェックを外すと、学生が課題ファイルを提出せず、教師が評点をつけたりコメントを入力するだけのオフライン課題ができます。
- ③教師は、評点やコメントを入力します。



こちらが便利

【クイック評定】に☑を入れると、1画面で全員の点数やコメントが入力できます。



* 評点やコメントを Excel ファイルにダウンロードしたり、Excel ファイルからアップロードすることも可能です。詳しい手順は、eALPS ヘルプ&サポート (ACSU メニューからアクセス) や e-Learning センター HP に掲載していますのでご覧ください。